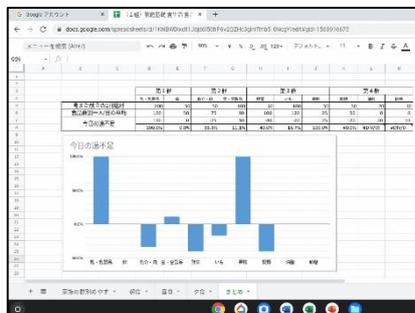


(別紙様式)

### 1人1台端末の活用による実践事例

学校名	岡山県立和気閑谷高等学校		
実践者等	立石 孝樹	実践日	令和3年11月1日
実践場面 (教科・科目、学校行事等)	情報・社会と情報		
対象生徒(学年等)	1年		
単元名 (教科・科目の場合のみ)	情報の表現と伝達		
使用したアプリ等	表計算ソフト、スプレッドシート		
実践の概要(ねらい等)	データを表にまとめ、グラフを作成する。		
<b>実践の内容</b>			
<p>(1) 前時の振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"><li>表計算ソフト『Excel』の操作の仕方を確認する。</li></ul>			
<p>(2) 表計算ソフトの『Excel』と『スプレッドシート』の操作の違いに触れる</p> <ul style="list-style-type: none"><li>スプレッドシートを使い、表を作成しながら、基本的な操作の仕方がExcelと同じことを確認させる。また、Excelとの違いについても操作をしながら確認させる。</li></ul>			
<p>(3) 家庭基礎の時間に使う予定の『食生活 食品群別摂取量の目安』のデータをまとめる表とグラフの作成</p> <ul style="list-style-type: none"><li>食品摂取量の表を家庭基礎のときに使うことを説明し、スプレッドシートの画面を見せながら、同じように操作をさせる。また、操作が苦手な生徒もいるため、操作の時間を長めに取つつ、できている生徒には困っている生徒の補助をしよう。</li><li>グラフについては、そのグラフが何を表しているグラフなのかを考えさせる。</li></ul>			
<p>(4) 本時のまとめ</p> <ul style="list-style-type: none"><li>表とグラフの作成を通して、基本的な操作の仕方が理解できているかの自己評価をGoogleフォームで行う。</li></ul>			
参考となるHP等			



実践の様子が分かる写真等を適宜入れてください。(肖像権の確認等は各校で行った上で提出してください。)